

## 第2学年英語科学習指導案

平成26年10月10日(金) 5校時 2年C組教室  
 2年C組(男子17名 女子21名 計38名)  
 授業者 教諭 太田 待子

個人の研究テーマ：英語の語順を理解し、正しく理解するための指導方法。

1 単元名 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2(開隆堂)  
 PROGRAM 7 If You Wish to See a Change

### 2 単元の目標

- (1) 動名詞「～すること」を理解し、自分の動作について詳しく話せるようにする。－セッション1
- (2) look～を用いて、人やものの様子、状態について言えるようにする。－セッション2
- (3) <give 人 もの>の語順を理解し、誰かに何かを与えるという表現を使えるようにする。－セッション3

### 3 指導計画(全6時間)

- ・セッション1 …2時間
- ・セッション2 …2時間
- ・セッション3 …2時間(本時1/2)

### 4 本時の目標と評価規準〔学習指導要領との関連〕

- (1) <give 人 もの>の語順を理解し、それを用いて動作や相づちをしながら簡単な会話をしているか。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度、外国語表現の能力)[(1)言語活動 イ 話すこと (イ)自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること。 ア聞くこと (エ)話し手に聞き返すなどして内容を確認しながら理解すること。]
- (2) <give 人 もの>を使って、内容に沿った英文を書けているか。(言語や文化についての知識・理解、外国語表現の能力)[エ 書くこと (イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。]

### 5 本時の困難度査定(予想される生徒のつまずき)

- ・<give 人 もの>の語順を間違える。
- ・人称代名詞の目的格を適切に使えない。

### 6 本時の指導構想

| 【説明する】  | 【理解確認】  | 【理解深化】   |
|---|---|--|
| ・<give 人 もの>を用いた文を導入し、意味に気づかせ、文法構造を説明する。<br>・繰り返し口頭練習をさせる。                                      | ・Basic Dialog やワークシートを利用し、ペアで会話練習をさせる。<br>・語順を正しく理解し、並べ替え問題に取り組ませる。 | ・友達と会話をしながら、カードを交換し、グループで指定された人物へプレゼントを集め、誕生日会を作らせる。 |
| <目標に達しない生徒への手だて><br>・ペアやグループ内での教え合い、学び合い活動を通して、指導目標の達成を促す。<br>・板書で語順をわかりやすくレイアウトし、生徒に視覚的補助を与える。 |   |  |
| <b>【自己評価】</b><br>・<give 人 もの>の語順を理解し、それを用いて周りの人とカードを交換し、英作文ができる。                                |   |  |

7 本時の展開

| 段階              | 学 習 活 動  | 指導上の留意点  |
|-----------------|--|--|
| 導入<br>9分        | 1 あいさつ<br>2 “Q&A”<br>3 語順クイズ<br>4 代名詞ダンス   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語でのあいさつ</li> <li>・リーダーを決め、学級班内で Q&amp;A を行わせる。</li> <li>・黒板に語順表を貼り、問題を解く手助けとする。</li> <li>・主格・所有格・目的格の代名詞ダンスを復習させる。</li> </ul> |
| 説明<br>9分        | 5 学習目標の確認<br><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     Today's Goal 誕生日会に必要なプレゼントを集め、誕生日会を成功させよう！                 </div><br>6 文法導入・説明<br>①動作を伴う会話のリスニング<br>②意味の確認<br>③口頭練習<br>④文法説明・語順確認  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Warm up あとに提示する。</li> <li>・実際にプレゼントを渡す動作をしながら文法を導入する。</li> <li>・口頭練習をしたあと、ポイントを黒板にまとめる。</li> </ul>                             |
| 理解<br>確認<br>9分  | 7 練習<br>①並び替え問題<br>②Basic Dialog を使ったペアの会話練習<br>③絵やカードを使った口頭練習   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な並び替え問題に取り組みせ、ペアで会話練習をさせる。</li> <li>・絵を見ながら、誰が誰に何をあげているのか、口頭で文を作り、全体→個人→全体で練習させる。</li> </ul>                                 |
| 理解<br>深化<br>20分 | 8 発展問題<br>・グループワーク<br>4人グループを作り、一人一枚カードを持ち、自分のグループに必要なカードを友達と会話をして、集める。集めたカードを使って英作文する。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員が自分の役割を果たしているかを見ながら教室をまわる。</li> <li>・どうしても自分の欲しいカードが見つからない場合は、教師と対話をさせる。</li> </ul>  |
| 自己<br>評価<br>3分  | 9 本時をふり返っての“気づき”を記述する。<br><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;give 人 物&gt;の語順が分かった。</li> <li>・プレゼントが集まった。</li> <li>・みんなで協力して英作文をすることができた。</li> <li>・「～に」というときは me, you, him, her, it, us, you, them を使うことを思い出した。</li> </ul> </div><br>10 次時の予告と家庭学習の指示 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間があれば交流させたい。</li> </ul>   |